|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

提出様式第１号（土木工事）

技術資料・資格要件確認資料　提出書

令和○○年○○月○○日

広島県水道広域連合企業団○○事務所長

　○○　○○　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

令和○○年○○月○○日付けで（公告・通知）のありました○○○○○○○○○○○○○○○○工事について、技術資料・資格要件確認資料を提出します。

　なお、次の項目を誓約します。

１　地方自治法施行令第１６７条の４第１項の規定に該当しない者であること

２　資格要件を満たしていること

３　資格要件確認書類の内容が事実と相違ないこと

４　公告日から開札日までの間のいずれの日においても、建設業法第２８条第３項又は第５項の規定による営業停止（本件入札に参加し、又は本件工事の受注者となることを禁止する内容を含まない処分を除く。）を受けていないこと

　１　提出書類

　　【総合評価】＜技術資料＞

　　　　□（提出様式第２号）　　工程表

　　　　□（提出様式第３－１号）実施方針

　　　　□（提出様式第３－２号）施工に関する課題・品質に関する課題に係る技術提案

　　　　□（提出様式第４号）　　企業の施工能力

　　　　□（提出様式第５号）　　配置予定技術者の能力

　　　　□（提出様式第６号）　　地域の精通性

　　　　□（提出様式第７号）　　地域貢献の実績

　　　　□　自己採点表（別記様式第１－１号　総合評価落札方式（実績評価２型）　落札者決定基準）

　　　　□　自己採点表（別記様式第１－２号　総合評価落札方式（実績評価１型）　落札者決定基準）

　　　　□　自己採点表（別記様式第１－３号　総合評価落札方式（技術評価２型）　落札者決定基準）

　　　　□　自己採点表（別記様式第１－４号　総合評価落札方式（技術評価１型(3億円未満)）　落札者決定基準）

　　　　□　自己採点表（別記様式第１－５号　総合評価落札方式（技術評価１型(3億円以上)）　落札者決定基準）

　　【公告】＜資格要件確認資料＞

　　　　□（別記様式第４号）　企業の施工実績調書　技術者の資格・経験工事調書

　　　　□（別記様式第５号）　建設工事施工実績証明（願）書

２　問い合わせ先

　　　　担 当 者　：

　　　　部　　署　：

　　　　電話番号　：

|  |
| --- |
| ※１整理番号は記入しないでください。  　２提出する書類は、当該書類の□欄にチェックを入れて確認してください。 |

提出様式第２号（土木工事）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 工　程　表  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称： | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項　　目 | 単位 | 数量 | 月 | | | 月 | | | 月 | | | 月 | | | 月 | | | 月 | | | 月 | | | 月 | | | 月 | | | 月 | | | 月 | | | 月 | | |
| 10　20 | | | 10　20 | | | 10　20 | | | 10　20 | | | 10　20 | | | 10　20 | | | 10　20 | | | 10　20 | | | 10　20 | | | 10　20 | | | 10　20 | | | 10　20 | | |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ■工程管理に係る技術的所見  　（１）施工計画の実施手順  （２）工期設定（工期短縮ができる場合は、検査期間を除いた完成予定日も明記すること。） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

様式第３－１号（土木工事）

実施方針

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称：

|  |
| --- |
| 実施方針 |
| 【記載上の注意点】  ○施工箇所における周辺環境、施工時期、施工条件、施工方法等の特性を踏まえた施工上の留意事項を把握しているかを評価する。  ○様式第３－１号が未提出であった場合、未記入で提出された場合又は当該工事とは無関係の事項が記載されるなど内容に間違いがある場合は、０点とする。  ○技術提案の「品質に関する課題」や「施工に関する課題」に関連する記述がない場合は、評価しない又は評価を下げることとする。  ○図表等や施工フローのみの記載や、品質・施工に関する課題へ記載した内容の転記等は評価しない。  ○文字が判読できない場合、用紙の規格や枚数が規定を満足しない場合、図表等の内容が確認できない、判読できない場合は、０点とする。  ○文字の大きさ：９ポイントを基本とする。  ○文字数：400字程度（図表等の文字数は含めない）  ○枚数：Ａ４用紙　１枚以内（図表等の参考資料も含む） |

提出様式第３－２号（土木工事）

施工に関する課題・品質に関する課題に係る技術提案

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称：

|  |  |
| --- | --- |
| ■施工に関する課題 | ○○○　について |
| 提案は下表にて作成すること。   |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | № | 評価の視点  (提案目的) | 提案項目 | 提案内容・理由 | 標準案との相違点 | 概算工事費  （増加分）  (千円) | 期待される効果及び  提案の確実性 | |  | ※１視点ごとに記載する。 | ※１視点１提案とし、複数提案と見なされる記載はしない。 | （提案内容）  （提案理由） | （標準案）  （相違点） | ※工事費内訳書に記載の額と一致させること。 |  |   【記載上の注意点】  ○提出様式第３－２号が未提出（発注者が技術提案を求めた課題・視点について1つでも提出されていない課題・視点がある場合を含む。）であった場合、求めた課題とは異なる提案を行うなど、不適切な記入（求めた課題とは異なる提案、他の工事の提案を添付、１つでも白紙（空欄）で提出された場合等）の場合は、入札を無効とする。  ○文字が判読できない場合、用紙が規定の枚数を超える場合、図表やカタログ等の内容が確認できない、判読できない場合は、０点とする。  ○概算工事費（増加分）の内訳が記載されていない場合は、０点とする。（記載例は下記を参照）  ○１視点に対し複数の提案がある場合、１つの枠内に複数の技術提案が記入されている場合は、０点とする。  ○複数の視点に対して同じ提案が記入されている場合は、それぞれの視点に対する効果等が不明確となり、評価しないまたは評価を下げることがある。  ○工事箇所の諸条件（周辺環境、施工時期、施工条件、施工方法等の特性）を踏まえた提案の理由を記入すること。  ○文字の大きさ：９ポイントを基本とする。  ○枚数：Ａ４用紙　３枚以内（図表等の参考資料も含む）  （概算増加工事費の根拠事例）  例1　標準案に対して、材料等を変更する提案の場合   |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 項目 | 規格 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | | （標準）〇〇〇（材料） | ○○○ | 100 | ｍ3 | 3,000 | 300,000 | | （提案）△△△（材料） | △△△ | 100 | ｍ3 | 7,000 | 700,000 | | 概算増加工事費 |  |  |  |  | 400,000 |   例2　標準案に対して、工法等を変更する提案の場合（過去事例から算出する場合）   |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 項目 | 規格 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | | （過去事例） | 令和○年度　主要地方道〇〇線　道路改良工事（○工区） | | | | | | 〇〇工法 | 15,300,000円÷1000ｍ3＝15,300円/ｍ3 | | | | | | （標準）〇〇工法 |  | 500 | ｍ3 | 10,000 | 5,000,000 | | （提案）〇〇工法 |  | 500 | ｍ3 | 15,300 | 7,650,000 | | 概算増加工事費 |  |  |  |  | 2,650,000 | | |
| ■品質に関する課題 | ○○○　について |
| 提案は下表にて作成すること。   |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | № | 評価の視点  (提案目的) | 提案項目 | 提案内容・理由 | 標準案との相違点 | 概算工事費  （増加分）  (千円) | 期待される効果及び  提案の確実性 | |  | ※１視点ごとに記載する。 | ※１視点１提案とし、複数提案と見なされる記載はしない。 | （提案内容）  （提案理由） | （標準案）  （相違点） | ※工事費内訳書に記載の額と一致させること。 |  |   【記載上の注意点】  ○提出様式第３－２号が未提出（発注者が技術提案を求めた課題・視点について1つでも提出されていない課題・視点がある場合を含む。）であった場合、求めた課題とは異なる提案を行うなど、不適切な記入（求めた課題とは異なる提案、他の工事の提案を添付、１つでも白紙（空欄）で提出された場合等）の場合は、入札を無効とする。  ○文字が判読できない場合、用紙が規定の枚数を超える場合、図表やカタログ等の内容が確認できない、判読できない場合は、０点とする。  ○概算工事費（増加分）の内訳が記載されていない場合は、０点とする。（記載例は下記を参照）  ○１視点に対し複数の提案がある場合、１つの枠内に複数の技術提案が記入されている場合は、０点とする。  ○複数の視点に対して同じ提案が記入されている場合は、それぞれの視点に対する効果等が不明確となり、評価しないまたは評価を下げることがある。  ○工事箇所の諸条件（周辺環境、施工時期、施工条件、施工方法等の特性）を踏まえた提案の理由を記入すること。  ○文字の大きさ：９ポイントを基本とする。  ○枚数：Ａ４用紙　３枚以内（図表等の参考資料も含む）  （概算増加工事費の根拠事例）  例1　標準案に対して、材料等を変更する提案の場合   |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 項目 | 規格 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | | （標準）〇〇〇（材料） | ○○○ | 100 | ｍ3 | 3,000 | 300,000 | | （提案）△△△（材料） | △△△ | 100 | ｍ3 | 7,000 | 700,000 | | 概算増加工事費 |  |  |  |  | 400,000 |   例2　標準案に対して、工法等を変更する提案の場合（過去事例から算出する場合）   |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 項目 | 規格 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | | （過去事例） | 令和○年度　主要地方道〇〇線　道路改良工事（○工区） | | | | | | 〇〇工法 | 15,300,000円÷1000ｍ3＝15,300円/ｍ3 | | | | | | （標準）〇〇工法 |  | 500 | ｍ3 | 10,000 | 5,000,000 | | （提案）〇〇工法 |  | 500 | ｍ3 | 15,300 | 7,650,000 | | 概算増加工事費 |  |  |  |  | 2,650,000 | | |

提出様式第４号（土木工事）

企業の施工能力

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称：

同種・同規模工事の施工実績

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 |  |
| 工事概要 | ※同種・同規模工事が確認できる内容を記入する。 |
| コリンズ登録 | * 有　　（登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） * 無 |
| 添付資料・補足事項 | ※コリンズ登録内容確認書だけでは同種同規模工事の内容が確認できない場合、コリンズに登録されていない場合、添付する資料名を記入する。 |

※　実績評価２型の場合は記入不要とする。

工事成績の平均（最高）点

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工事１ | 工事名 |  |
| 工事成績点 | 点 |
| コリンズ登録 | * 有　　（登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） * 無 |
| 添付資料・補足事項 | ※コリンズ登録内容確認書だけでは経験工事の内容が確認できない場合、コリンズに登録されていない場合、添付する資料名を記入する。 |
| 工事２ | 工事名 |  |
| 工事成績点 | 点 |
| コリンズ登録 | * 有　　（登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） * 無 |
| 添付資料・補足事項 | ※コリンズ登録内容確認書だけでは経験工事の内容が確認できない場合、コリンズに登録されていない場合、添付する資料名を記入する。 |
| 工事３ | 工事名 |  |
| 工事成績点 | 点 |
| コリンズ登録 | * 有　　（登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） * 無 |
| 添付資料・補足事項 | ※コリンズ登録内容確認書だけでは経験工事の内容が確認できない場合、コリンズに登録されていない場合、添付する資料名を記入する。 |

※　実績評価２型の場合は工事１だけ記入する。

優良建設業者の表彰・特別表彰（対象となる場合のみチェック）

|  |  |
| --- | --- |
| 優良建設業者表彰 | * 対象 |
| 特別表彰 | * 対象 |

優良建設業者表彰及び特別表彰の評価で、広島県水道広域連合企業団（本部又は広島水道事務所に限る）発注の「令和６年度表彰、令和７年度表彰と同等と扱う工事」を評価対象とする場合には、対象工事を以下に記入すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 |  |
| 工事成績点 | 点 |
| コリンズ登録 | * 有　　（登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） * 無 |
| 添付資料・補足事項 | ※工事成績評定通知書の写しを添付すること。 |

※　必要に応じ欄をコピーして記入する。

登録基幹技能者の配置

|  |  |
| --- | --- |
| 登録基幹技能者の配置 | * 登録基幹技能者を配置する * 登録基幹技能者を配置しない |

※　登録基幹技能者の配置が評価項目となっている案件でのみ記入する。

自社施工

|  |  |
| --- | --- |
| 自社施工 | * 自社施工あり（自社で雇用している社員のみで施工する場合） * 自社施工なし |

※　自社施工が評価項目となっている案件でのみ記入する。

建設キャリアアップシステムの活用

|  |  |
| --- | --- |
| 建設キャリアアップ  システムの活用 | * 活用する（就業履歴蓄積率が25％以上） * 活用する（就業履歴蓄積率が25％未満） * 活用しない |

※　評価項目となっている案件でのみ記入する。

「広島県建設分野の革新技術活用制度」又は「広島県長寿命化技術活用制度」登録技術の活用

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 「広島県建設分野の革新技術活用制度」又は「広島県長寿命化技術活用制度」登録技術の活用 | | | □　活用実績あり（工事３件以上）  □　活用実績あり（工事３件未満）   * 活用実績なし |
| 工事１ | 革新技術・長寿命化技術  登録番号・技術の名称 | 登録番号　　（　　　　　　）  技術の名称　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| 工事名 |  | |
| コリンズ登録 | * 有　　（登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） * 無 | |
| 添付資料・補足事項 | ※コリンズ登録内容確認書だけでは経験工事の内容が確認できない場合、コリンズに登録されていない場合、添付する資料名を記入する。 | |
| 工事２ | 革新技術・長寿命化技術  登録番号・技術の名称 | 登録番号　　（　　　　　　）  技術の名称　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| 工事名 |  | |
| コリンズ登録 | * 有　　（登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） * 無 | |
| 添付資料・補足事項 | ※コリンズ登録内容確認書だけでは経験工事の内容が確認できない場合、コリンズに登録されていない場合、添付する資料名を記入する。 | |
| 工事３ | 革新技術・長寿命化技術  登録番号・技術の名称 | 登録番号　　（　　　　　　）  技術の名称　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| 工事名 |  | |
| コリンズ登録 | * 有　　（登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） * 無 | |
| 添付資料・補足事項 | ※コリンズ登録内容確認書だけでは経験工事の内容が確認できない場合、コリンズに登録されていない場合、添付する資料名を記入する。 | |

※活用した登録技術が同一であっても、異なる工事で活用している場合は、それぞれの工事の実績とする。

※同一の工事で複数の登録技術を活用した場合は、１件の実績とする。

ＩＣＴ活用工事の施工実績

|  |  |
| --- | --- |
| ＩＣＴ活用工事の実績 | * ＩＣＴ活用工事の実績あり * 簡易型ＩＣＴ活用工事（中国Light ICT工事）の実績あり * 実績なし |
| 工事名 |  |
| 業　種 |  |
| コリンズ登録 | * 有　（登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） * 無 |
| 添付資料・補足事項 | ※ＩＣＴ活用工事の施工実績が確認できる添付資料の名称を記入する。 |

* 「ＩＣＴ活用工事の実績」が評価項目となっている案件でのみ記入する。

提出様式第５号（土木工事）

配置予定技術者の能力

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称：

配置予定技術者

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名（フリガナも記入） |  |

主任（監理）技術者の専門資格

|  |  |
| --- | --- |
| 専門資格 |  |

※　主任（監理）技術者の専門資格が評価項目となっている案件でのみ記入する。

若手又は女性技術者の配置

|  |  |
| --- | --- |
| 配置する技術者 | * 若手技術者　　　　□　女性技術者 * 配置なし |
| 従　事　役　職 | * 主任（監理）技術者　　　　　□　現場代理人 |
| 氏　　　名 |  |
| 生年月日（若手技術者のみ） | 年　　　月　　　日生 |
| 補助者の配置 | * 有　　（氏名　　　　　　　　　　　　　　） * 無 |

※　補助者は若手又は女性技術者を主任（監理）技術者に配置する場合、配置することができる。

※　実績評価１・２型のみ記入する。

工事成績の平均（最高）点

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工事１ | 工事名 |  |
| 工事成績点 | 点 |
| コリンズ登録 | * 有　　（登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） * 無 |
| 添付資料・補足事項 | ※コリンズ登録内容確認書だけでは経験工事の内容が確認できない場合、コリンズに登録されていない場合、添付する資料名を記載する。 |
| 工事２ | 工事名 |  |
| 工事成績点 | 点 |
| コリンズ登録 | * 有　　（登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） * 無 |
| 添付資料・補足事項 | ※コリンズ登録内容確認書だけでは経験工事の内容が確認できない場合、コリンズに登録されていない場合、添付する資料名を記載する。 |
| 工事３ | 工事名 |  |
| 工事成績点 | 点 |
| コリンズ登録 | * 有　　（登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） * 無 |
| 添付資料・補足事項 | ※コリンズ登録内容確認書だけでは経験工事の内容が確認できない場合、コリンズに登録されていない場合、添付する資料名を記載する。 |

※　実績評価２型の場合は工事１だけ記入する。

※　補助者を配置する場合は、補助者の実績を記入することができる。

同種同規模工事・同一業種工事の施工経験

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 |  |
| 工事概要 | ※同種・同規模工事又は同一業種工事が確認できる内容を記入する。 |
| 従事役職 | * 現場代理人　　　　□　主任技術者 * 監理技術者　　　　□　その他（　　　　　　　　　　　　　） |
| コリンズ登録 | * 有（登録番号　　　　　　　　　　　　　　） * 無 |
| 添付資料・補足事項 | ※コリンズ登録内容確認書だけでは経験工事の内容が確認できない場合、コリンズに登録されていない場合、添付する資料名を記載する。 |

※　補助者を配置する場合は、補助者の実績を記入することができる。

継続教育（ＣＰＤ）の取組

|  |  |
| --- | --- |
| 継続教育(CPD)の有無 | * 有（学協会等名：　　　　　　　　単位数：　　　　　　　） * 無 |

優秀技術者等の表彰

|  |  |
| --- | --- |
| 優秀技術者等の表彰 | * 優秀技術者の被表彰者に該当 * 若手優秀技術者の被表彰者に該当 * 該当なし |

優秀技術者等の表彰の評価で、広島県水道広域連合企業団（本部又は広島水道事務所に限る）発注の「令和６年度表彰、令和７年度表彰と同等と扱う工事」を評価対象とする場合には、対象工事を以下に記入すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 |  |
| 工事成績点 | 点 |
| コリンズ登録 | * 有　　（登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） * 無 |
| 優秀技術者等の氏名 |  |
| 添付資料・補足事項 | ※工事成績評定通知書の写しを添付すること。 |

※　必要に応じ欄をコピーして記入する。

ＩＣＴ活用工事の施工経験

|  |  |
| --- | --- |
| ＩＣＴ活用工事の施工経験 | * 主任（監理）技術者としてＩＣＴ活用工事の施工経験あり * 主任（監理）技術者として簡易型ＩＣＴ活用工事（中国Light ICT工事）の施工経験あり * 現場代理人としてＩＣＴ活用工事又は簡易型ＩＣＴ活用工事（中国Light ICT工事）の施工経験あり * 施工経験なし |
| 工事名 |  |
| 業　種 |  |
| コリンズ登録 | * 有（登録番号　　　　　　　　　　　　　） * 無 |
| 添付資料・補足事項 | ※ＩＣＴ活用工事の施工経験が確認できる添付資料の名称を記入する。 |

* 「ＩＣＴ活用工事の実績」が評価項目となっている案件でのみ記入する。
* 補助者を配置する場合は、補助者の実績を記入することができる。

提出様式第６号（土木工事）

地域の精通性

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称：

地域内における主たる営業所又は自社工場

【ＪＶ代表者又は単体企業】

|  |  |
| --- | --- |
| 自社工場の名称 |  |
| 自社工場の所在地 |  |
| 添付資料・補足事項 | 自社工場であること及び所在地が分かる資料を添付  添付する資料名を記載する。 |

* 地域内に自社工場がある場合、記載する。

地域内における同一業種の工事の施工実績

【ＪＶ代表者又は単体企業】

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 |  |
| コリンズ登録 | * 有（登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　） * 無 |
| 添付資料・補足事項 | ※コリンズ登録内容確認書だけでは同一業種工事の内容が確認できない場合、コリンズに登録されていない場合、添付する資料名を記載する。 |

* 実績評価２型の場合、実績を記載する。

【ＪＶ代表者以外の構成員】

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 |  |
| コリンズ登録 | * 有（登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　） * 無 |
| 添付資料・補足事項 | ※コリンズ登録内容確認書だけでは同一業種工事の内容が確認できない場合、コリンズに登録されていない場合、添付する資料名を記載する。 |

実績評価２型の単体企業の場合は記入しない。

提出様式第７号（土木工事）

地域貢献の実績

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称：

「水道事故等応急措置業者」の協定の締結

|  |  |
| --- | --- |
| 協定締結 | * 有　（　登録年月日　令和○年〇月○日　） * 無 |
| 協定締結機関名 |  |
| 協定締結期間 | 年　　月　　日　から　　　　　年　　月　　日　まで |

* 実績評価１・２型の場合、実績を記載する。

ボランティア活動（給水対象市町内の実績に限る）

|  |  |
| --- | --- |
| 認定の有無 | * 有　（　認定年月日　令和○年〇月○日　） * 無 |
| 認定制度 | □　マイロードシステム  □　ラブリバー制度 |
| 活動実績 | * 有　（　提出（報告）年月日　令和○年〇月○日　） * 無 |
| 活動場所 |  |

* 実績評価２型の場合、実績を記載する。

管路パトロール等業務委託もしくは災害復旧工事の受注実績

|  |  |
| --- | --- |
| 受注実績 | * 有 * 無 |
| 業務・工事名 |  |
| 発注機関名 |  |
| 工期・履行期間 | 年　　月　　日　から　　　　　年　　月　　日　まで |
| 業務内容  （該当するものを選択） | * 管路パトロール　　　　□　災害 * 弁室点検 |

* 実績評価１・２型の場合、実績を記載する。